

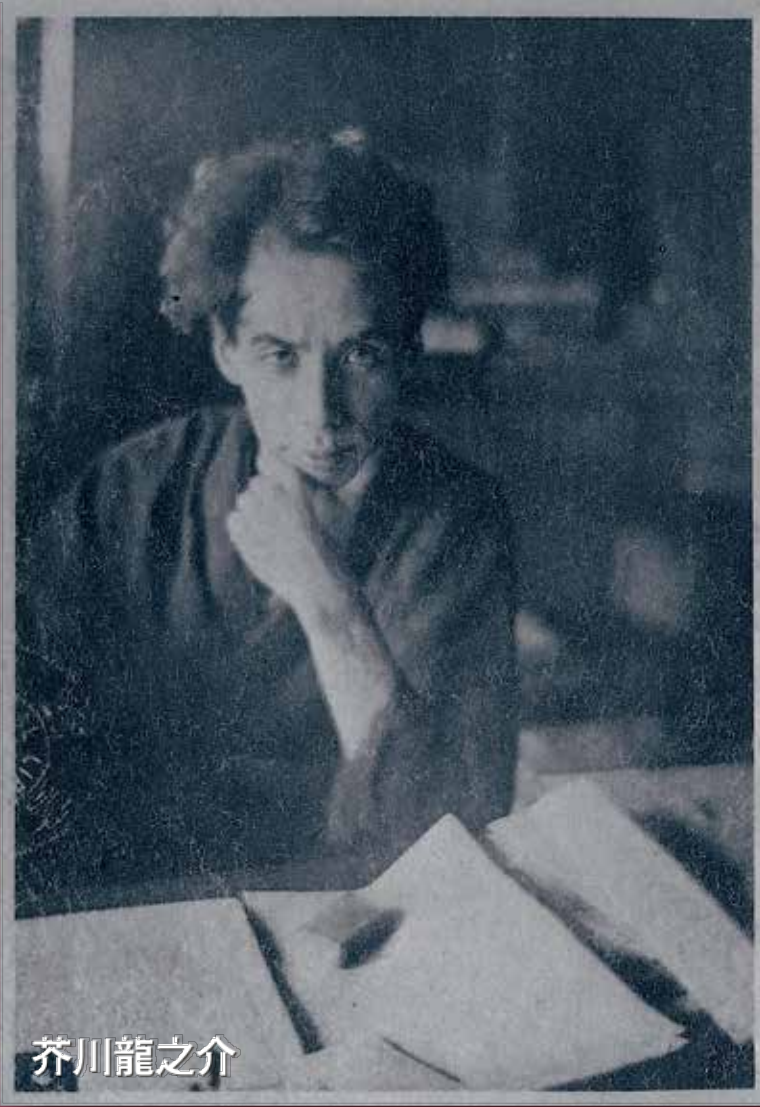
北区の魅力
再・発・見

平成31年(2019)

北区

おことわり

北区ニュース3月20日号は
「北区の魅力再発見」
特集紙面で包んでいます。



芥川龍之介

過去から未来へ
創造と継承

文化の香り高い
まち北区



内田康夫

文豪・芥川龍之介は、長年田端に住み、田端文士芸術家村の中心人物でした。

【写真提供】芥川龍之介：国立国会図書館
内田康夫：内田康夫財団

名探偵・浅見光彦シリーズで著名な内田康夫もまた、西ヶ原に生まれ、北区とゆかりの深い作家です。

内田康夫と歩んだ北区

～これまでの軌跡～

内田康夫氏は平成8年10月から北区アンバサダーとして活躍され、北区の知名度や文化的イメージの向上に多大なる貢献をされました。気さくでユーモアあふれるお人柄は、地域の方からも愛され慕われておりました。内田氏とともに北区や地域の方たちで築いてきた北区らしさいっぱいの文化と同氏のこれまでの軌跡を紹介します。

北区内田康夫ミステリー文学賞

北区内田康夫ミステリー文学賞は、北区の知名度を高め文化的イメージを強めるため、作家の内田康夫氏に協力いただき、平成14年4月に創設しました。今年度で17回目を迎え、現在も活躍する多くのプロ作家を輩出しています。3月に実施する授賞式・記念イベントでは、前年度の大賞受賞作品を舞台化するユニークな取組みもあり、観客はミステリーの世界へと引き込まれます。なお、第17回より大賞受賞作品などを掲載したブックレットを配布します。また今年度は、内田康夫氏の一周忌にあわせ、授賞式・記念イベントの特別企画として、北とびあ地下1階展示ホール前で、追悼特別企画展を開催しています。



北区内田康夫ミステリー文学賞ホームページ

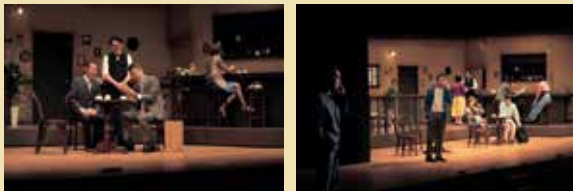
HP <http://www.city.kita.tokyo.jp/koho/kuse/koho/kiss/bungaku.html>

第17回北区内田康夫ミステリー文学賞授賞式・記念イベント

日 3月23日(土)
午後2時開演(1時30分開場)

場 北とびあさくらホール
※授賞式・記念イベントは申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問 広報課
☎ (3908)1102



昨年の舞台の様子「蟹気楼の如く」(第15回大賞受賞作品)

野想忌 追悼特別企画展『思い出の内田康夫～北区～』

平成30年3月13日、83年の生涯を終えた作家・内田康夫氏を偲び、野想忌追悼特別企画展『思い出の内田康夫～北区～』を開催しています。

平成30年11月25日まで軽井沢の「浅見光彦記念館」で開催していた追悼特別企画展「思い出の内田康夫Ⅰ」で展示した内田氏の生前の写真やゆかりの品を展示するほか、北区を舞台に執筆した『北の街物語』の直筆原稿などをご覧ください。

内田氏が生まれ、愛した北区の地で、同氏の思い出を振り返ってみませんか。

日 3月31日(日)まで
午前9時～午後8時(最終日は4時まで)

場 北とびあ地下1階展示ホール前

問 広報課
☎ (3908)1102



内田氏ゆかりの品(愛用の帽子とネクタイ)

野想忌とは… (浅見光彦記念館ホームページより)

平成30年3月13日に永眠した内田康夫の命日の名称(文学忌)は「野想忌(やそうき)」に決まりました。日本中を舞台に多くの小説を執筆してきた内田康夫。懐かしい地を巡り、新しい場所を目指し、今もきっと旅を続けています。野を想えば浮かぶ舞台地の風景。野に想えばよみがえる物語の一場面。3月13日は皆様それぞれの場所で、作品に描かれた景色や登場人物たちを思い返しながらか、内田康夫へも一時、想いを馳せてほしい。「野想忌」にはそんな願いも込めています。



第18回「北区内田康夫ミステリー文学賞」作品を募集します!

北区では、ミステリー作品の短編小説を募集します。なお、北区の地名・人物・歴史などを入れ込んだ作品を歓迎しています。賞として、賞金贈呈のほか、受賞作品を「Webジェイ・ノベル」(実業之日本社)やブックレットに掲載する予定です。あなたの作品を応募してみませんか。力作をお待ちしています!

※詳しくは、今後の北区ニュースでお知らせします。

問 広報課
☎ (3908)1102

内田康夫氏プロフィール



昭和 9年11月 北区西ヶ原生まれ
昭和 55年12月 『死者の木霊』で作家デビュー
平成 8年10月 北区アンバサダーに就任
平成 14年 4月 内田康夫氏の協力により「北区内田康夫ミステリー文学賞」を創設
平成 20年 3月 日本ミステリー文学大賞を受賞
平成 30年 3月 83歳で逝去

内田氏の作品に登場する名探偵★浅見光彦は北区西ヶ原三丁目在住の設定で、小説にはたびたび北区が登場します。内田氏の著作数は163冊、そのうち、浅見光彦シリーズは114冊あります!北区の図書館などをご利用いただき、ぜひ、読書をお楽しみください。

主な著書

死者の木霊	華の下にて	靖国への帰還
後鳥羽伝説殺人事件	はちまん	地の日 天の海
「萩原朔太郎」の亡霊	氷雪の殺人	北の街物語
明日香の皇子	ユタが愛した探偵	遺譜 浅見光彦最後の事件
天河伝説殺人事件	蒼墓幻想	孤道(未完)

名探偵★浅見光彦の住む街 ミステリーウォーク

内田氏の人気旅情ミステリーシリーズの主人公「浅見光彦」が住む街・北区西ヶ原。ミステリー手帖を入手し、浅見光彦が登場するオリジナルストーリーを読み進めながら、西ヶ原周辺の街角や商店街の店先などにあるヒントを探し歩き、謎解きパズルを完成させるウォーキングイベントです。今年5月の開催で20回目を迎え、毎年約2万人の方が参加する大人気のイベントです。

内田氏の思いが息づく街を歩き、浅見光彦になったつもりで、謎解きに挑戦してみませんか?

ミステリーウォーク2019「楕円形の交錯」

【実施期間】5月10日(金)～26日(日)

※詳しくは、今後の北区ニュースでお知らせします。

問 名探偵★浅見光彦の住む街実行委員会事務局

☎ (3917)0321



昨年のミステリー手帖



ミステリーウォークの様子

浅見光彦記念館とは

浅見光彦記念館は、日本全国を舞台にし、各地の風景や人々の心情を書き続けてきた、作家・内田康夫氏の業績と意思を永く後世に伝えるために、平成28年4月に開館しました。館内では、内田康夫氏の代表作・浅見光彦シリーズなどの作品ゆかりの品や、著者の直筆原稿、愛用品などを展示しています。

また、「浅見光彦 友の会」の会員の方には、年4回発行の会報「木霊」で記念館でのイベントや内田氏の作品に関する出版・映像化などの最新情報をお届けしています。



浅見光彦記念館

追悼特別企画展「思い出の内田康夫Ⅱ」

浅見光彦記念館では、昨年の開催に続き、追悼特別企画展「思い出の内田康夫Ⅱ」として、ワールドクルーズでも着用したタキシードや作品のグラ、愛用のパイプや腕時計などを展示。また、『死者の木霊』の元となる、田内康というペンネームで書いた『霜崩の館』の直筆原稿も引き続き展示しています。軽井沢へも足をお運びいただき、内田氏の思い出の品をぜひご覧ください。



「霜崩の館」の直筆原稿

日 6月24日(月)まで

問 場 浅見光彦記念館 長野県北佐久郡軽井沢町長倉504-1

☎ 0267(45)8971

【休館日・開館時間・入館料・浅見光彦 友の会について】

詳しくは、浅見光彦記念館ホームページをご覧ください。

HP <http://asami-mitsuhiko.or.jp/>



浅見光彦記念館ホームページ